

今福さん(熊大)ら準グランプリ 大学発ビジネスプランコンテスト

九州の大学や高専の研究成果を発掘、育成する「大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」の最終審査が18日、福岡市役所であり、準グランプリの九州経済産業局長賞に熊本大薬学部6年今福

ルブミンの酸化度を測定・解析するサービスを医療機関から受託する事業を立案。今福さんは「受賞を励みに早期に事業化し、健康診断への導入を目指したい」と話した。

匡司さん(25)と同4年富永結菜さん(23)が提案した「革新的な酸化ストレス解析法を基盤とする受託事業」が選ばれた。来年3月の全国大会に出場する。

このほか県内からは、九州経済連合会長賞に崇城大生物生命学部3年白石美嘉さん(20)と同3年古賀碧さん(21)の「地方創生マーカーケイテイング事業」が選ばれた。球磨焼酎と県産果物を使ったリキ

行政や経済団体などでつくる実行委員会が毎年開いており15回目。今回は57件の応募があり、書類選考などで7件が最終審査に進んだ。

品を使った商品開発を提案した。
(田川里美)

今福さんと富永さんは、生活習慣病の早期発見につながる血中ア